第30回記念「筑紫地区8·6平和のつどい」

長野県立伊那高等女学校学徒勤労動員の手記「いのちありて」第1・2集と
筑紫子ども会議による 名古屋空襲・長野伊那現地調査をもとに

平和劇「教え子を再び戦場に送るな」

1944年8月1日の夜、長野県立伊那高等女学校4年生270人と引率教師5人は、「閣議」決定の国策により、戦闘機生産のメッカである名古屋へと向かった。そこで待ち受けていたものは、2度の大地震と連日の防空警報と激しい空爆であった。そして翌年3月13日13時、1発の250kg爆弾は女学生1人を帰らぬ人にしてしまった。それ以降も空爆は激しさを増す中、少女269人の命はどうなっていくだろう。

Ⅰ　開会行事
Ⅱ　ピースフラワーズと一緒に歌おう
Ⅲ　ヒロシマ・ナガサキ・フクシマの祈り
Ⅳ　朗読と映像「いのちありて」
Ⅴ　平和劇
Ⅵ　閉会行事

とき：2016年8月9日（火）開場18時 開演18：30 終演20：30

ところ：プラム・カルコア太宰府（旧・太宰府中央公民館）

〒818-0101 太宰府市観世音寺1丁目3番1号 TEL：092-921-2101

入場無料

主催：筑紫地区8・6平和のつどい実行委員会 脚本・演出・出演 筑紫子ども会議＋α

後援 ● 太宰府市 ●筑紫野市 ●大野城市 ●春日市 ●那珂川町 ●および各市町教育委員会 ●福岡県退職教職員協会筑紫支会 ● 連合福岡筑紫・朝倉地域協議会 ●筑紫平和・人権センター ● 筑紫地区四市一町同研連絡協議会 ● 朝日新聞社 ● 西日本新聞社 ● KBC九州朝日放送 ● RKB毎日放送 ● TVQ九州放送 ● FBS福岡放送 ● 毎日新聞社 ● 読売新聞西部本社

― 問合せ先 TEL：092-581-1037（筑紫教育会館）―